

「さわやか西中 あこがれの自分を求めて」

平成28年度 柳津町立西山中学校

学校だより

平成28年5月13日(金)発行 第 7 号 発行責任者:高橋 弘悦

12人が一丸となって！ 両沼陸上競技大会

10日、あいづ陸上競技場を会場に、平成28年度両沼陸上競技大会が開催されました。全校生12名の本校は、全員が選手として参加しました。生徒は全力を尽くし、自己ベスト更新が続出！女子低学年リレー、1年女子100m、1年女子1500m、共通女子200mが来週開催される全会津大会へ駒を進めました。昨年度に比べ、全校生の数が減少しても全会津大会出場者の数が増加したことは、特筆すべきことです。



両沼支部中体連陸上大会 西山中学校 結果一覧

平成28年5月10日(火)
あいづ陸上競技場
天候:曇り

全会津大会への出場数が増加したのも嬉しいことですが、他校の選手でもゴールするまで応援したり、前の大会での反省を生かしたアップやサポートを自主的に行う等、本校生らしい姿が見られたことも良かったです。

来週の全会津大会には選手以外も応援として、全校生で参加します。会津各地区の代表が集う大会で、西山中生らしい姿が見られることを期待します。



トラック種目

種目	氏名	順位	記録	備考
共通男 3000m 決勝 12名	金子 天斗	12	12分15秒16	健闘
1年女 100m 予選 16名	金子 花	2	15秒44	予選通過
1年女 100m 決勝 8名		4	15秒60	全会津出場
2年女 100m 予選 15名	菊地 真生	9	15秒43	健闘
共通女 200m 予選 10名	渡部 美空	3	31秒16	予選通過
共通女 200m 決勝 8名		6	31秒52	全会津出場
共通女 800m 決勝 16名	原 雅	7	2分52秒23	全会津出場
1年女 1500m 決勝 13名	渡部 未蘭	6	5分59秒11	全会津出場
	渡部 寿々帆	11	6分57秒48	健闘
1・2年女 4×100mR 決勝 9校	金子 花	6	1分00秒68	全会津出場
	渡部 美空			
	渡部 涼花			
	菊地 真生			
共通女 4×100mR 決勝 10校	金子 千聖	10	1分05秒39	健闘
	原 雅			
	飯塚 聖海			
	井関 千穂			

フィールド種目

種目	氏名	順位	記録		
			1回目	2回目	3回目
共通女 志願跳 決勝 18名	金子 千聖	15	3m28cm	×	3m10cm
	飯塚 聖海	18	2m71cm	×	×
共通女 砲丸投 決勝 13名	鈴木 美夢	13	5m46cm	5m67cm	5m67cm

もし元とび職の不良が世界の名門大学に入学したら…

カリフォルニア大学バークレー校、通称UCバークレーでの「ぼくのやったこと」

連休中に読んだほんの一つに、写真の本がありました。中学、高校と全く勉強とはかけ離れた生活を送り、いわゆるヤンキーが、20歳で勉強が必要なことを知り、日本の大学を飛び越えて、世界でも有数の大学に進学、見事卒業するというお話です。

高校卒業と同時に就職したとび職をはじめとするさまざまな職業体験の中で、『「オレ全然イケてないな、できる人ってなにが違うんだ??」この頃から自分とできる同期・先輩・上司を比較し』始め、「あの人が持つ勉強していく力が欲しい」そう思うようになる。「もしかしたら大学受験とか大学の授業で培ってる臭いな!」そう思うようになり大学進学を考えはじめます。

学力はともかく『勉強していく力』が必要と考え、父親の助言もあって、日本の大学を飛び越えて、アメリカ留学を考えます。この本には、こう

した心の動きや実際に行った具体的な勉強についても触れられており、先日全校生に紹介させていただきました。図書館にも間もなくそろえてもらうよう手配しました。

「西山から世界に…」というと大きすぎる夢のように感じますが、その夢を現実のものとしてしまった人がいます。今年度の西山のスローガンは「あこがれの自分を目指して」です。あこがれの自分、なりたい自分を遠慮なくイメージし、そのあこがれに向かって力強く歩む西山中生であることを願っています。



「授業自体で理解し覚える」こと（本書の抜粋から）

はっきり言って自分は元々勉強は得意でない。だから授業を聞いてわからなかったら「後で調べよう」とか「週末にキャッチアップしよう」と考えその場はなんとなく流す癖が身についていた。

だから以下の3点を行い授業自体をその場で理解し覚える癖をつけた。

1. 授業の内容を予測して**予備知識**を入れておく。
2. 明日から**その授業を自分が教える**と仮定してノートを取る。
3. **わからないことはその場で解決**する。

その結果、成績はかなりまともになりエッセイでもネイティブの平均値を大きく上回る成績をとることができた。

一つことは、自分はいつも人の能力はさほど変わらないと思っている。確かに天才はいるが、ほとんどが努力家だ。ここで勉強している人のほとんどが「オレはそんなに頭良くない」とか思っていて**人一倍努力できる努力家集団**であることに気づく。

どこ行っても常に上には上がいる。それを見た時に元の能力はさほど変わらないと思うことができれば更にもう一步進むことができる事を経験した。あとは継続した者が勝つと信じてこれからもやり続けようと思っている。

自分のようなザコでも継続的な努力はできるのだ。